



2026年3月期
第2四半期決算説明資料

新家工業株式会社

2025年11月28日

証券コード7305

目 次

I. 2026年3月期 第2四半期 連結決算概要	2
II. 2026年3月期 第2四半期 セグメント毎の概要	16
III. 2026年3月期 通期連結業績予想	24
IV. 株主還元	29
V. ご参考_前期実績	32

※本資料における数字は、百万円未満を切捨てております。
%表示は、小数点以下第1位未満を四捨五入しております。

売上高

198.5 億円

(前年同期比 ▲ 7.7 %)

売上
総利益

40.6 億円

(前年同期比 + 8.1 %)

営業利益

8.7 億円

(前年同期比 + 14.9 %)

経常利益

10.5 億円

(前年同期比 + 14.2 %)

親会社株主に
帰属する
中間純利益

5.8 億円

(前年同期比 ▲ 14.0 %)

【EPS】
1株当たり
中間純利益

123円72銭

(前年同期比 + 0.4 %)

2026年3月期 第2四半期 決算のポイント

前年同期比 : **【減収減益】**

鉄鋼業界においては、国内需要が低調に推移する中、国内鉄鋼メーカーは在庫調整を継続したものの、輸入材の増加や価格下落が市況の下押し要因となったことに加え、建設分野での需要が大きく落ち込み、製造分野でも需要が弱含むなど、業界全体として厳しい環境が続いたことで、上期の粗鋼生産は前年同期を下回り、コロナ禍以降で最低水準となった。

このような事業環境のもと、当社グループは主力の鋼管事業を中心に、内需減少への対応として最適な生産体制の構築と採算性を見直しを進め、新規顧客の開拓や新製品の販売に注力し、販売数量の確保に努めるとともに、仕入れ先の見直しや資材調達体制の最適化を進め、コスト低減と粗利益率の改善に取り組んだ結果、営業利益・経常利益は前年を上回った。

なお、固定資産の整理に伴う特別損失を計上した影響により、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期を下回った。

I .2_1 2026年3月期 第2四半期 連結損益計算書（前年同期比較）

(単位：百万円)	前第2四半期累計 (2024.04.01~09.30)		当第2四半期累計 (2025.04.01~09.30)		前 年 同期比	前期実績 (2024.04.01~2025.03.31)	
	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)		金 額	(売上高比)
売上高	21,510	(-)	19,850	(-)	▲ 7.7%	42,845	(-)
売上原価	17,751	(82.5%)	15,785	(79.5%)	▲ 11.1%	35,127	(82.0%)
売上総利益	3,758	(17.5%)	4,064	(20.5%)	+ 8.1%	7,717	(18.0%)
販売費及び一般管理費	2,994	(13.9%)	3,187	(16.1%)	+ 6.4%	6,076	(14.2%)
営業利益	763	(3.6%)	877	(4.4%)	+ 14.9%	1,641	(3.8%)
営業外収益	213	(1.0%)	234	(1.2%)	+ 10.1%	431	(1.0%)
営業外費用	53	(0.2%)	57	(0.3%)	+ 7.2%	167	(0.4%)
経常利益	923	(4.3%)	1,055	(5.3%)	+ 14.2%	1,905	(4.4%)
特別利益	-	(-)	20	(0.1%)	-	1,036	(2.4%)
特別損失	1	(0.0%)	115	(0.6%)	+ 5,938.4%	34	(0.1%)
税金等調整前中間純利益	921	(4.3%)	959	(4.8%)	+ 4.1%	2,907	(6.8%)
法人税等合計	230	(1.1%)	347	(1.8%)	+ 50.6%	728	(1.7%)
非支配株主に帰属する中間純利益	4	(0.0%)	22	(0.1%)	+ 360.2%	50	(0.1%)
親会社株主に帰属する中間純利益	685	(3.2%)	589	(3.0%)	▲ 14.0%	2,128	(5.0%)

I .2_2 2026年3月期 第2四半期 連結損益計算書 (Q別)

当期実績 (単位：百万円)	第1四半期 (2025.04.01～06.30)		第2四半期 (2025.07.01～09.30)		第2四半期累計 (2025.04.01～09.30)	
	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)
売上高	10,296	(-)	9,553	(-)	19,850	(-)
売上原価	8,130	(79.0%)	7,654	(80.1%)	15,785	(79.5%)
売上総利益	2,165	(21.0%)	1,899	(19.9%)	4,064	(20.5%)
販売費及び一般管理費	1,558	(15.1%)	1,628	(17.0%)	3,187	(16.1%)
営業利益	607	(5.9%)	270	(2.8%)	877	(4.4%)
営業外収益	153	(1.5%)	80	(0.8%)	234	(1.2%)
営業外費用	23	(0.2%)	34	(0.4%)	57	(0.3%)
経常利益	737	(7.2%)	317	(3.3%)	1,055	(5.3%)
特別利益	-	(-)	20	(0.2%)	20	(0.1%)
特別損失	114	(1.1%)	1	(0.0%)	115	(0.6%)
税金等調整前四半期純利益	623	(6.1%)	336	(3.5%)	959	(4.8%)
法人税等合計	208	(2.0%)	138	(1.5%)	347	(1.8%)
非支配株主に帰属する四半期純利益	27	(0.3%)	▲ 4	(-)	22	(0.1%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	387	(3.8%)	202	(2.1%)	589	(3.0%)

I .2_3 2026年3月期 第2四半期 連結損益計算書（計画比進捗率）

当期実績 (単位：百万円)	当第2四半期 (2025.04.01～09.30) 金 額 通期予想比 進捗率
売上高	19,850 (49.6%)
営業利益	877 (48.7%)
経常利益	1,055 (50.2%)
親会社株主に帰属する中間純利益	589 (39.3%)

上期実績 (2025.04.01～09.30)	下期予想値 (2025.10.01～2026.03.31)	通期予想値 (2025.04.01～2026.03.31)
19,850	20,149	40,000
877	922	1,800
1,055	1,044	2,100
589	910	1,500

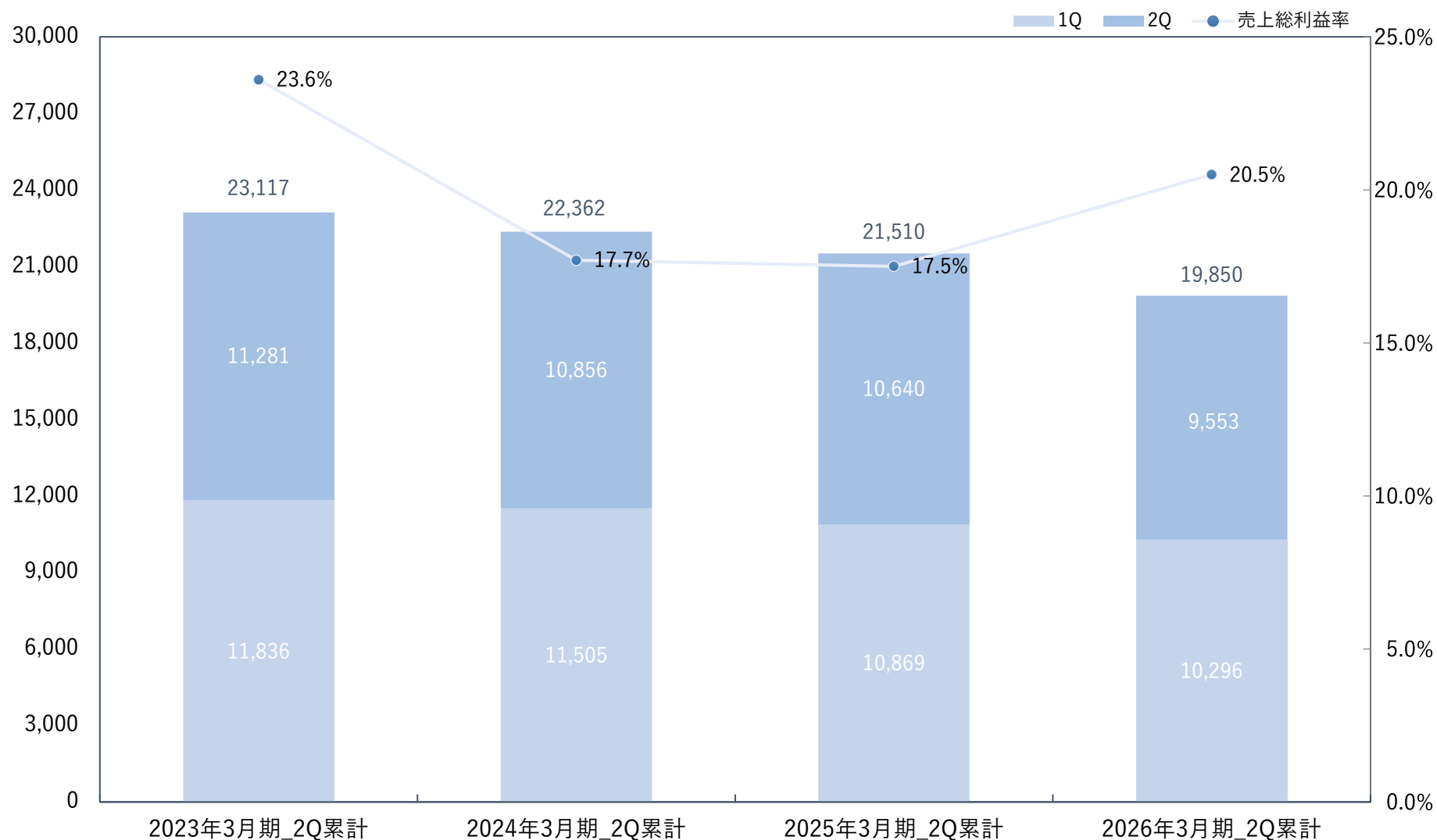
(ご参考) 前期実績 (単位：百万円)	前第2四半期 (2024.04.01～09.30) 金 額 通期実績比 進捗率
売上高	21,510 (50.2%)
営業利益	763 (46.5%)
経常利益	923 (48.5%)
親会社株主に帰属する中間純利益	685 (32.2%)

上期実績 (2024.04.01～09.30)	下期実績 (2024.10.01～2025.03.31)	通期実績 (2024.04.01～2025.03.31)
21,510	21,334	42,845
763	877	1,641
923	981	1,905
685	1,442	2,128

※2026年3月期の通期予想値は、2025年11月7日公表の「2026年3月期第2四半期（中間期）の業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、修正後の数値を記載しております。

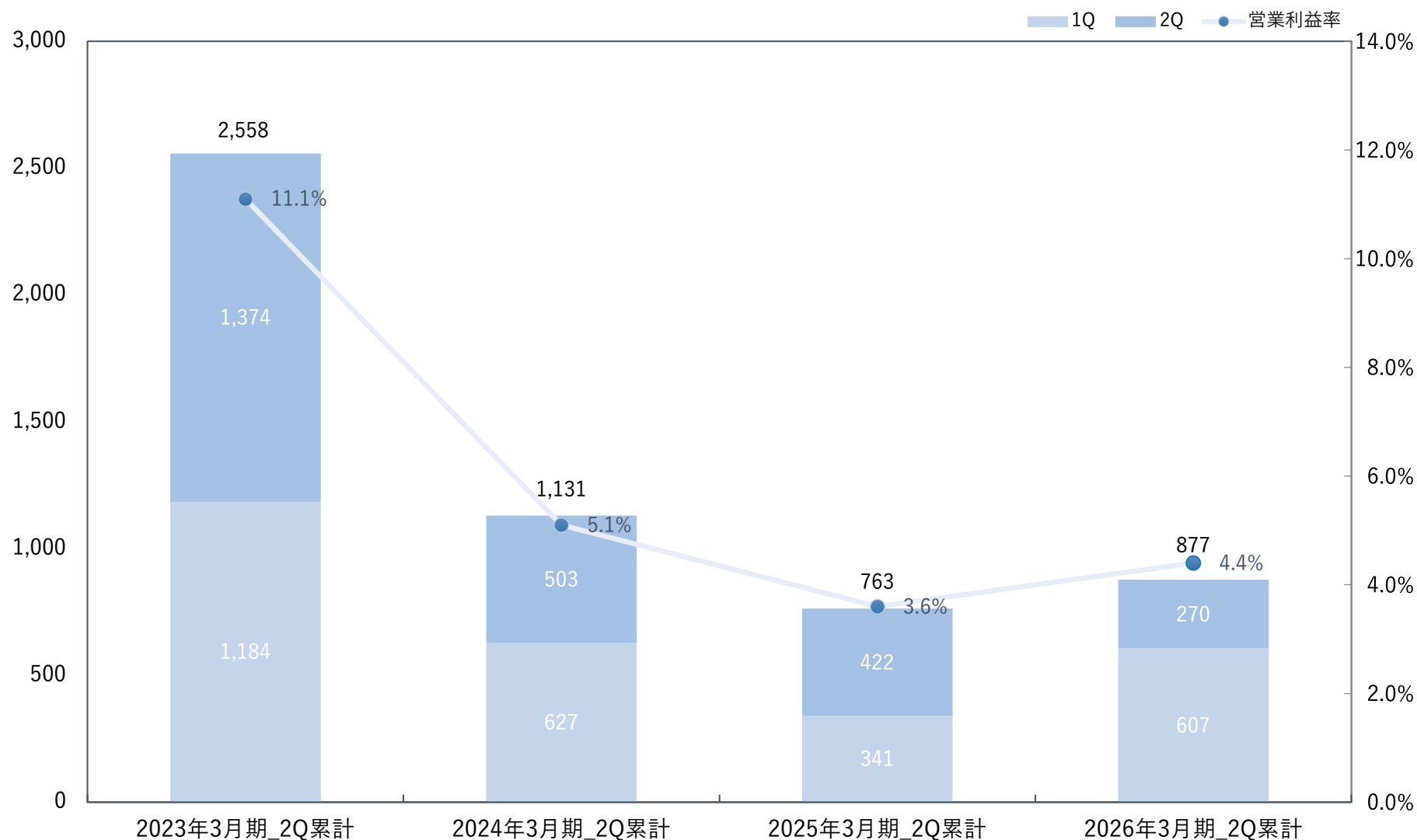
I.3_1 2026年3月期 第2四半期 連結売上高（推移表）

（単位：百万円）



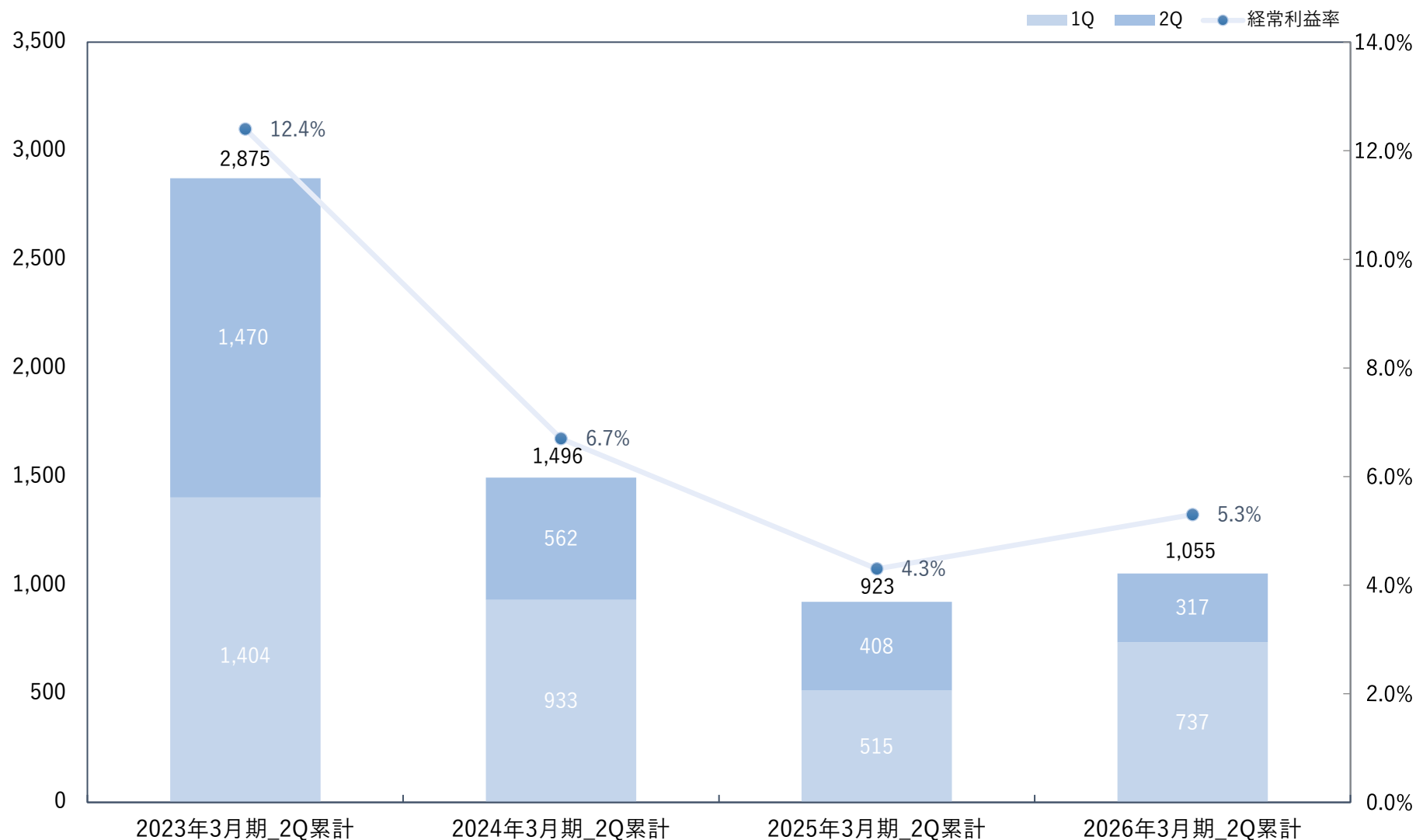
I .3_2 2026年3月期 第2四半期 連結営業利益（推移表）

（単位：百万円）



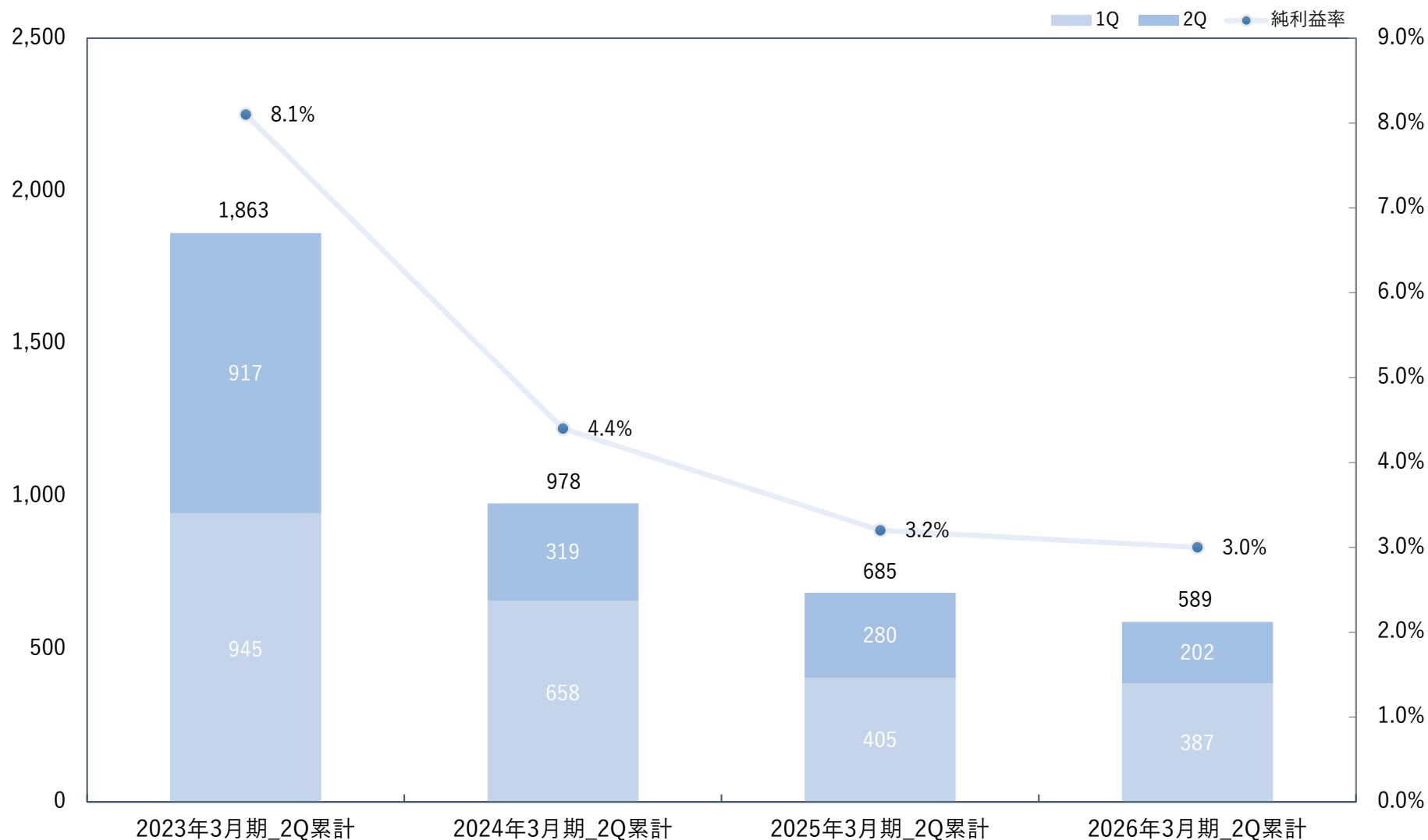
I .3_3 2026年3月期 第2四半期 連結経常利益（推移表）

（単位：百万円）



I .3_4 2026年3月期 第2四半期 連結当期純利益（推移表）

（単位：百万円）



I .4_1 2026年3月期 第2四半期 連結貸借対照表の状況

	前年度期末 (2025.03.31)	当第2四半期末 (2025.09.30)	増減額	主な変動事項
(単位：百万円)				
流動資産	29,180	28,406	▲ 774	受取手形及び売掛金の減少 ▲ 302百万円 商品及び製品の減少 ▲ 267百万円
資産の部 現金及び預金	6,703	6,671	▲ 31	-
固定資産	22,880	25,752	+ 2,872	投資有価証券の増加 + 1,937百万円
資産合計	52,060	54,158	+ 2,097	-
流動負債	15,593	16,298	+ 705	短期借入金の増加 + 1,270百万円 支払手形及び買掛金の減少 ▲ 628百万円
負債の部 固定負債	4,888	5,488	+ 600	繰延税金負債の増加 + 723百万円 長期借入金の減少 ▲ 160百万円
負債合計	20,482	21,787	+ 1,305	-
株主資本	26,463	26,092	▲ 371	利益剰余金の減少 ▲ 370百万円
純資産の部 その他の包括利益累計額	4,651	5,793	+ 1,141	その他有価証券評価差額金の増加 + 1,257百万円
非支配株主持分	463	485	+ 22	-
純資産合計	31,578	32,370	+ 792	-
負債純資産合計	52,060	54,158	+ 2,097	-

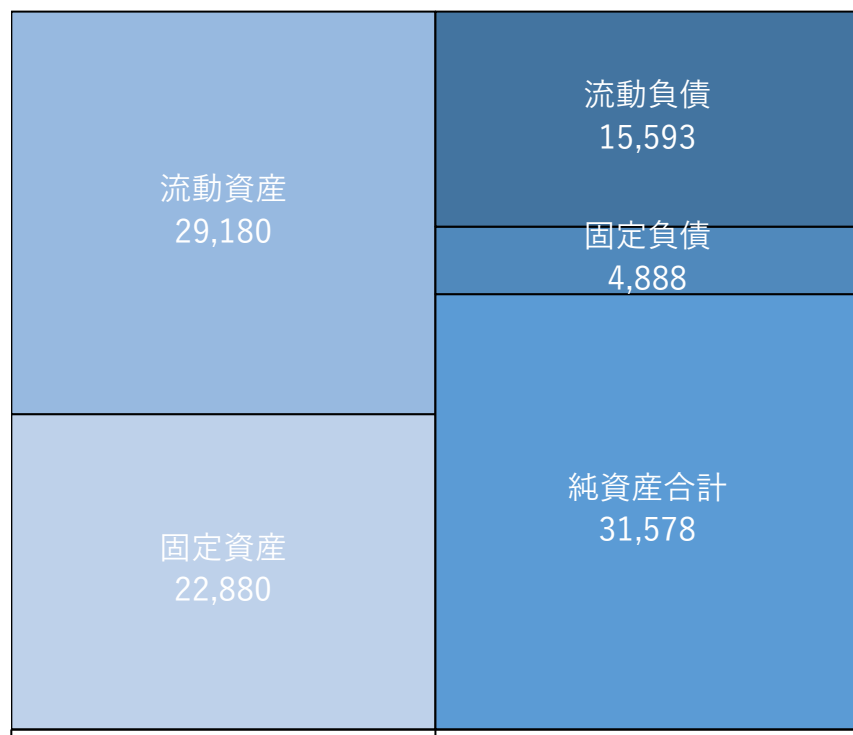
I .4_2 2026年3月期 第2四半期 連結貸借対照表（推移）

前年度期末(2025.03.31)_連結BS

当第2四半期末(2025.09.30)_連結BS

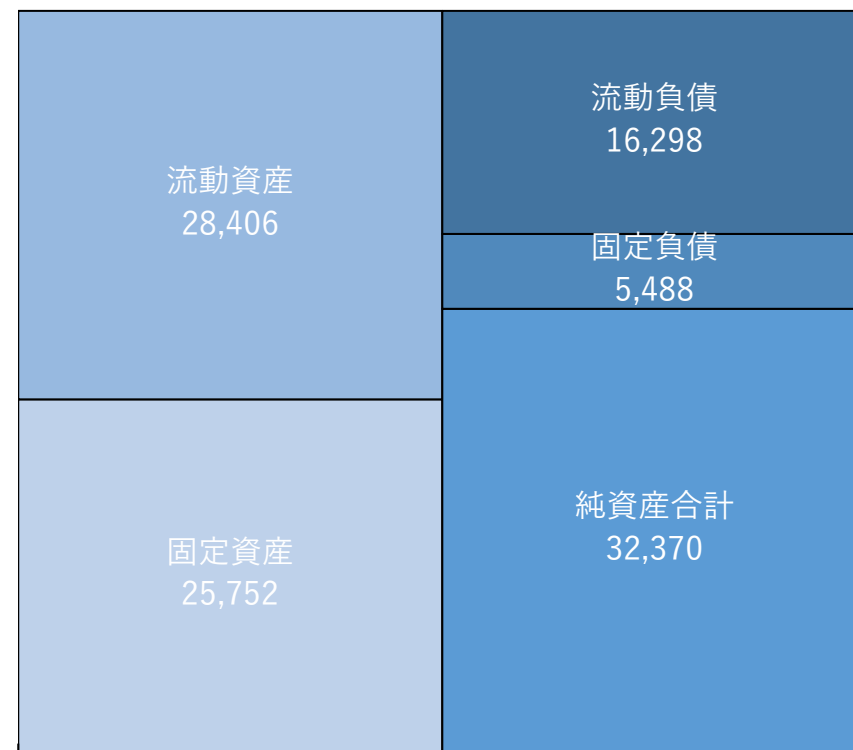
(単位：百万円)

(単位：百万円)



資産合計 52,060

負債・純資産合計 52,060



資産合計 54,158

負債・純資産合計 54,158

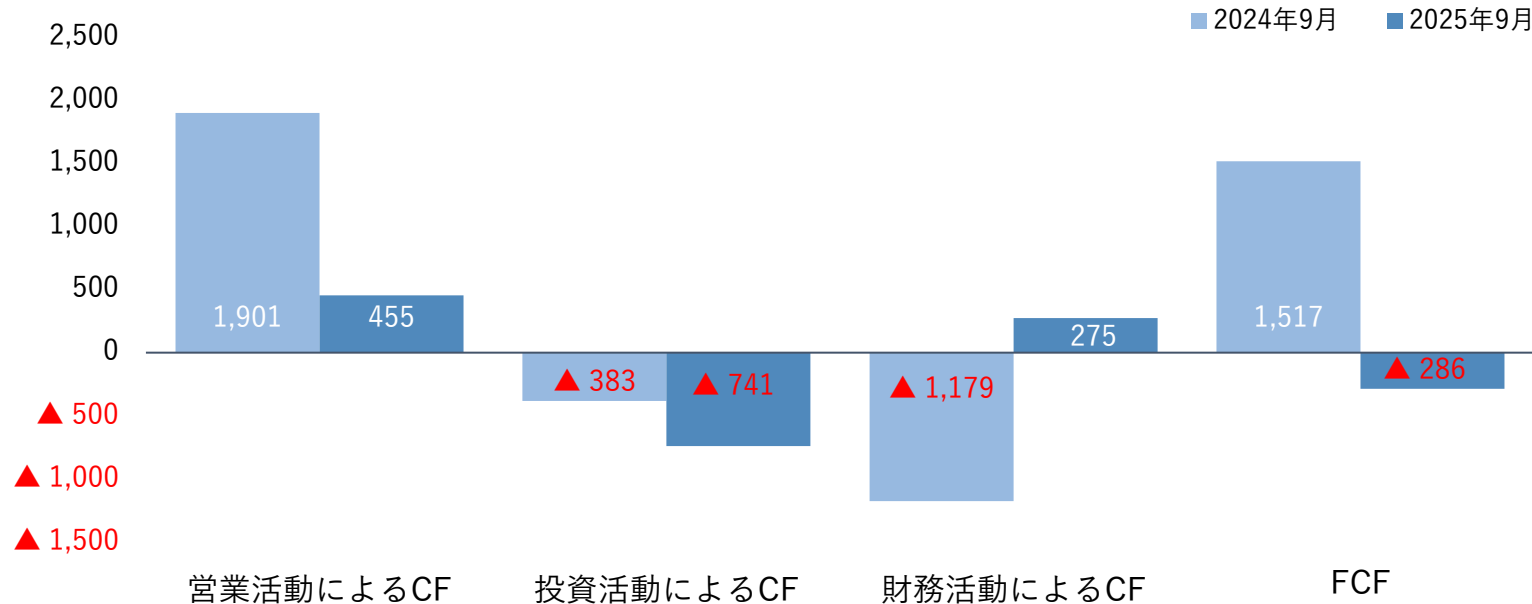
I.5_1 2026年3月期 第2四半期 連結CF計算書（前年同期比較）

前第2四半期累計 (2024.04.01~09.30) (単位：百万円)		当第2四半期累計 (2025.04.01~09.30)	増減	主な項目
営業活動による キャッシュ・フロー	1,901	455	▲ 1,446	税金等調整前中間純利益 + 959百万円 棚卸資産の増減額 + 519百万円 仕入債務の増減額 ▲ 1,124百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 383	▲ 741	▲ 358	有形固定資産の取得による支出 ▲ 391百万円 連結の範囲の変更を伴う子会社株式 の取得による支出 ▲ 342百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 1,179	275	+ 1,454	短期借入金の純増減額 + 1,412百万円 配当金の支払額 ▲ 956百万円
現金及び現金同等物 に係る換算差額	14	▲ 20	▲ 34	-
現金及び現金同等物 の増減額（△は減少）	352	▲ 31	▲ 384	-
現金及び現金同等物 の期首残高	9,417	6,703	▲ 2,714	-
現金及び現金同等物 の四半期末残高	9,770	6,671	▲ 3,098	-
フリー キャッシュ・フロー	1,517	▲ 286	▲ 1,804	（営業活動によるCF + 投資活動によるCF）

I .5_2 2026年3月期 第2四半期 連結CF計算書の概況

営業活動によるCF		投資活動によるCF		財務活動によるCF	
455百万円 (前年同期 1,901百万円)		▲ 741百万円 (前年同期 ▲ 383百万円)		275百万円 (前年同期 ▲ 1,179百万円)	
主な項目		主な項目		主な項目	
税金等調整前中間純利益	959百万円	投資有価証券の取得による支出	▲ 110百万円	短期借入金の純増減額	1,412百万円
減価償却費	419百万円	有形固定資産の取得による支出	▲ 391百万円	長期借入金の返済による支出	▲ 163百万円
棚卸資産の増減額	519百万円	連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	▲ 342百万円	配当金の支払額	▲ 956百万円
仕入債務の増減額	▲ 1,124百万円				

(単位：百万円)



目 次

I. 2026年3月期 第2四半期 連結決算概要	2
<u>II. 2026年3月期 第2四半期 セグメント毎の概要</u>	<u>16</u>
III. 2026年3月期 通期連結業績予想	24
IV. 株主還元	29
V. ご参考_前期実績	32

※事業管理区分の変更に伴い、当連結会計年度より事業セグメントの集約区分の方法を変更し、「自転車関連」のリム事業を「鋼管関連」に含め、「自転車関連」のディスクホイール事業を「その他」に含めております。これにより、各報告セグメントの主要な製品・商品、サービスは、「鋼管関連」が、普通鋼鋼管、ステンレス鋼鋼管、各種型鋼、精密加工品、自転車用リム等の製造販売となり、「自転車関連」が完成自転車の輸入販売となります。

なお、前四半期連結会計期間のセグメント情報は、変更後の測定方法に基づき作成したものを記載しております。

※本資料における数字は、百万円未満を切捨てております。

%表示は、小数点以下第1位未満を四捨五入しております。

II.1 2026年3月期 第2四半期 セグメント別売上高等（前年同期比較）

前第2四半期累計 (2024.04.01～09.30)				当第2四半期累計 (2025.04.01～09.30)				増減	
(単位：百万円)	金 額	構成比	(営業利益率)	金 額	構成比	(営業利益率)	金 額	率	
売上高	鋼管関連	21,046	97.8%	-	19,369	97.6%	-	▲ 1,677	▲ 8.0%
	自転車関連	132	0.6%	-	114	0.6%	-	▲ 17	▲ 13.3%
	不動産等賃貸	305	1.4%	-	344	1.7%	-	+ 38	+ 12.7%
	その他	24	0.1%	-	21	0.1%	-	▲ 3	▲ 15.3%
	小計（連結PL計上額）	21,510	(-)	-	19,850	(-)	-	▲ 1,660	▲ 7.7%
営業費用	鋼管関連	20,521	98.9%	-	18,732	98.7%	-	▲ 1,789	▲ 8.7%
	自転車関連	169	0.8%	-	100	0.5%	-	▲ 68	▲ 40.7%
	不動産等賃貸	43	0.2%	-	45	0.2%	-	+ 2	+ 4.9%
	その他	30	0.1%	-	19	0.1%	-	▲ 11	▲ 37.2%
	調整額	▲ 18	▲ 0.1%	-	75	0.4%	-	+ 93	-
	小計	20,746	(-)	-	18,972	(-)	-	▲ 1,774	▲ 8.6%
営業利益	鋼管関連	525	68.7%	(2.5%)	636	72.6%	(3.3%)	+ 111	+ 21.3%
	自転車関連	▲ 36	▲ 4.8%	(-)	14	1.6%	(12.5%)	+ 51	-
	不動産等賃貸	262	34.4%	(85.9%)	299	34.1%	(86.9%)	+ 36	+ 14.0%
	その他	▲ 5	▲ 0.7%	(▲ 21.7%)	2	0.2%	(9.7%)	+ 7	-
	調整額	18	2.4%	-	▲ 75	▲ 8.6%	-	▲ 93	-
	小計（連結PL計上額）	763	(-)	(3.6%)	877	(-)	(4.4%)	+ 113	+ 14.9%

II.2_1 2026年3月期 第2四半期 鋼管関連セグメント（概況）

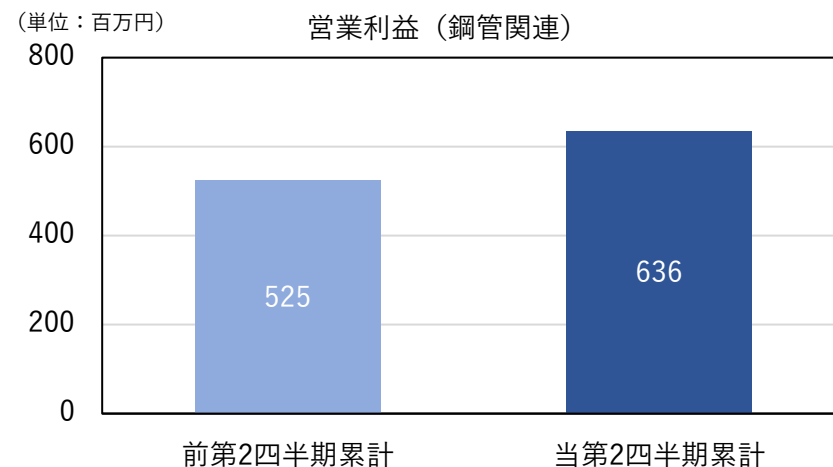
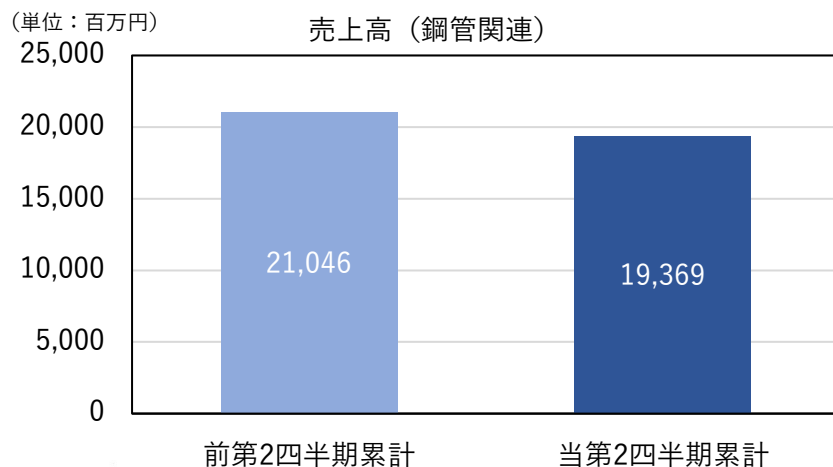
売上高	193億69百万円	前年同期比	▲ 16億77百万円 （▲ 8.0%）
営業利益	6億36百万円	前年同期比	+ 1億11百万円 （+ 21.3%）

1. 普通鋼製品

- ・ 人手不足や建築資材の高騰、時間外労働規制の影響により新規投資意欲が低下し、案件の着工遅れや減少が見られるなど国内の建築関連分野の需要が低調に推移する中、関東地区を中心に拡販活動に努め販売数量を維持したものの、受注競争が激化し販売価格が下落したことで、売上高は前年同期を下回った。

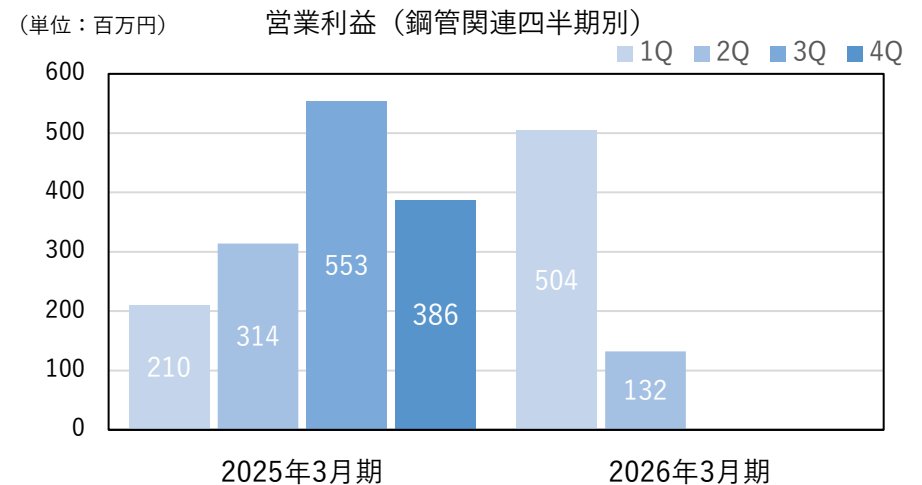
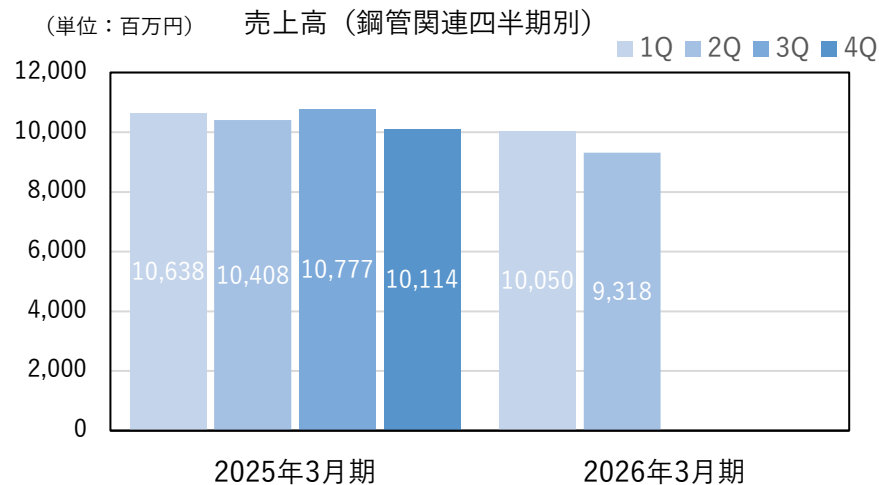
2. ステンレス鋼製品

- ・ 国内需要の冷え込みに加え、安価な輸入材の流入が重なり製品価格の下落が進むなど市況環境が悪化する中、価格政策の見直しによる採算性の確保を優先したことから、販売数量が減少し、売上高は前年同期を下回った。



II.2_2 2026年3月期 第2四半期 鋼管関連セグメント（四半期別比較）

(単位：百万円)		第1四半期		第2四半期		第2四半期累計		第3四半期		第4四半期	
		金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率
売上高 および 構成比率	当 期 (2026年3月期)	10,050	51.9%	9,318	48.1%	19,369	-	-	-	-	-
	前 期 (2025年3月期)	10,638	25.4%	10,408	24.8%	21,046	50.2%	10,777	25.7%	10,114	24.1%
	増 減	▲ 587	▲ 5.5%	▲ 1,090	▲10.5%	▲ 1,677	▲ 8.0%	-	-	-	-
営業利益 および 営業利益率	当 期 (2026年3月期)	504	(5.0%)	132	(1.4%)	636	(3.3%)	-	-	-	-
	前 期 (2025年3月期)	210	(2.0%)	314	(3.0%)	525	(2.5%)	553	(5.1%)	386	(3.8%)
	増 減	+ 293	+ 139.9%	▲ 182	▲ 57.8%	+ 111	+ 21.3%	-	-	-	-

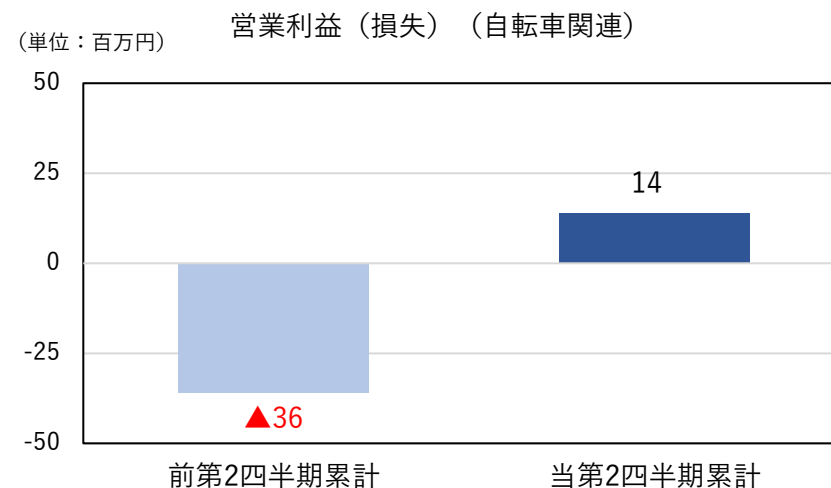
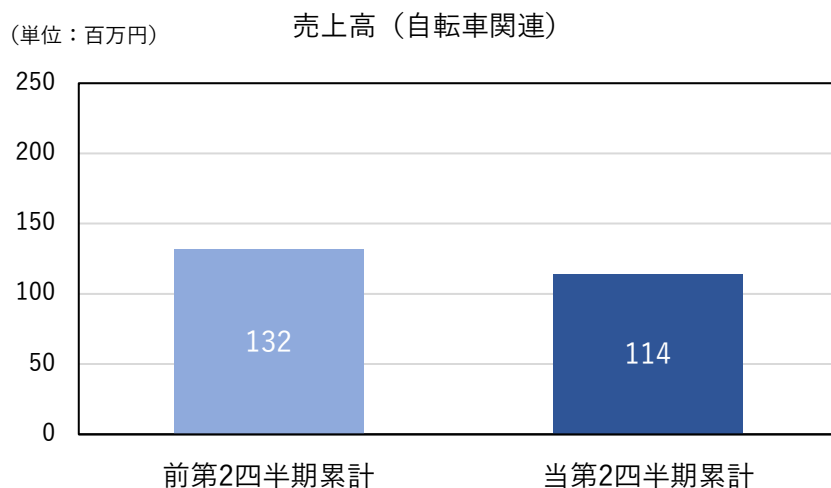


II.3_1 2026年3月期 第2四半期 自転車関連セグメント（概況）

売上高	114百万円	前年同期比	▲ 17百万円 （▲ 13.3%）
営業利益	14百万円	前年同期比	+ 51百万円

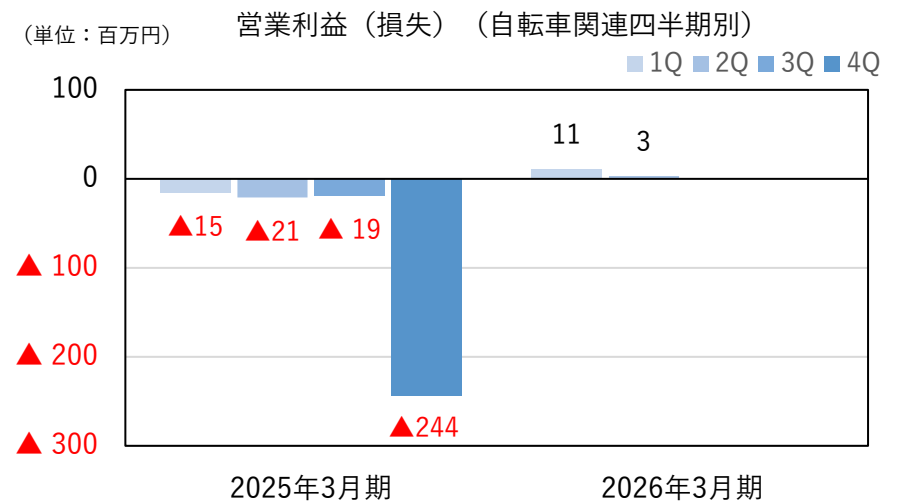
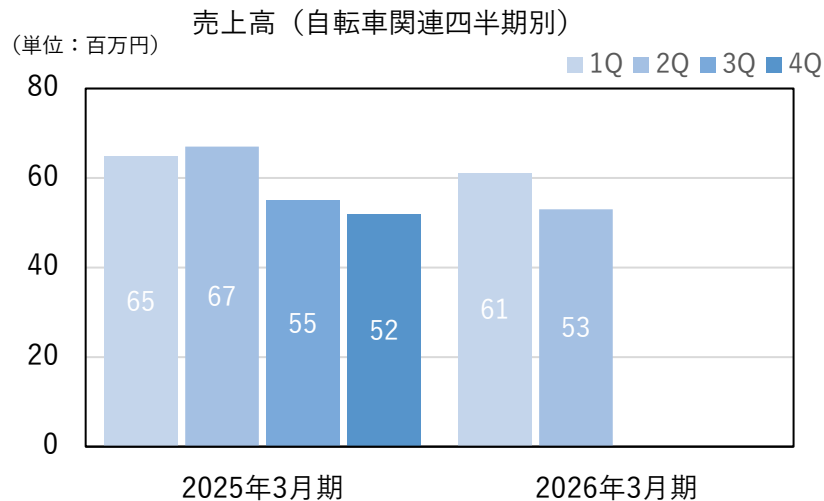
- ・ 輸入完成車の在庫調整を進め、2025年9月末時点で在庫をほぼ解消、また、2025年3月期に実施した完成車の在庫の減損処理に伴い販売価格を引き下げたこともあり、黒字転換した。

※ 2025年11月7日公表の「完成自転車の輸入・販売事業からの撤退に関するお知らせ」のとおり、市場環境の変化や事業収益性を総合的に勘案した結果、事業採算性の確保が困難であると判断したことから、2025年12月末をもって完成車の輸入・販売事業からの撤退を決定しております。



II.3_2 2026年3月期 第2四半期 自転車関連セグメント（四半期別比較）

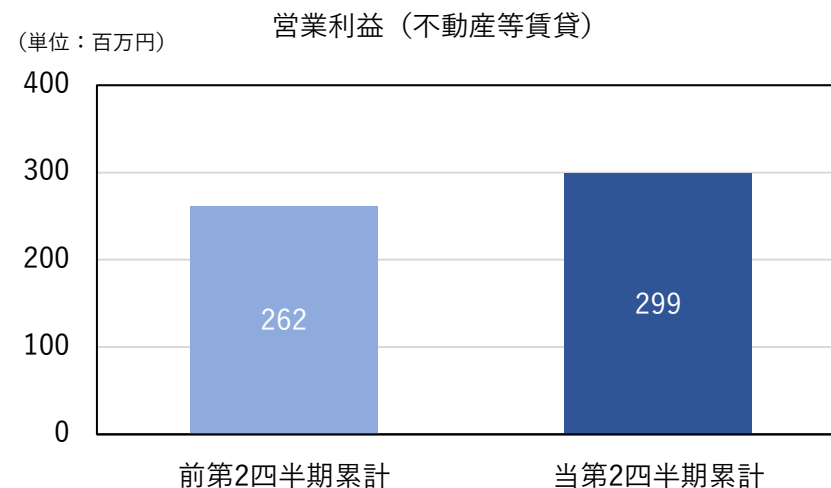
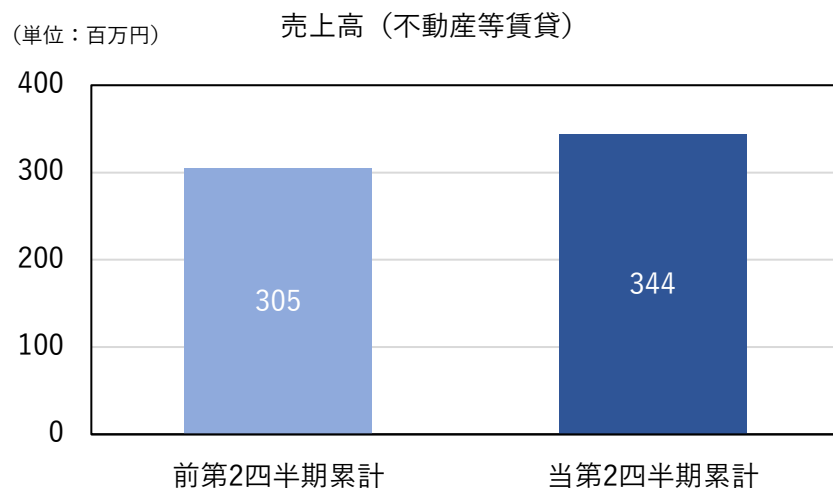
(単位：百万円)		第1四半期		第2四半期		第2四半期累計		第3四半期		第4四半期	
		金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率
売上高 および 構成比率	当 期 (2026年3月期)	61	53.7%	53	46.3%	114	-	-	-	-	-
	前 期 (2025年3月期)	65	27.1%	67	27.9%	132	54.9%	55	23.1%	52	22.0%
	増 減	▲ 3	▲ 5.6%	▲ 13	▲ 20.8%	▲ 17	▲ 13.3%	-	-	-	-
営業利益 (営業損失) および 営業利益率	当 期 (2026年3月期)	11	(18.2%)	3	(6.0%)	14	(12.5%)	-	-	-	-
	前 期 (2025年3月期)	▲ 15	(-)	▲ 21	(-)	▲ 36	(-)	▲ 19	(-)	▲ 244	(-)
	増 減	+ 26	(-)	+ 24	(-)	+ 51	(-)	-	-	-	-



II.4_1 2026年3月期 第2四半期 不動産等賃貸セグメント（概況）

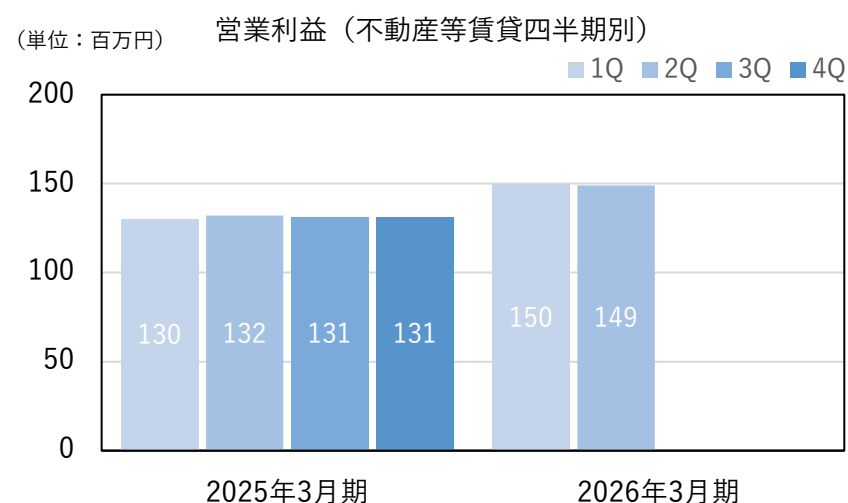
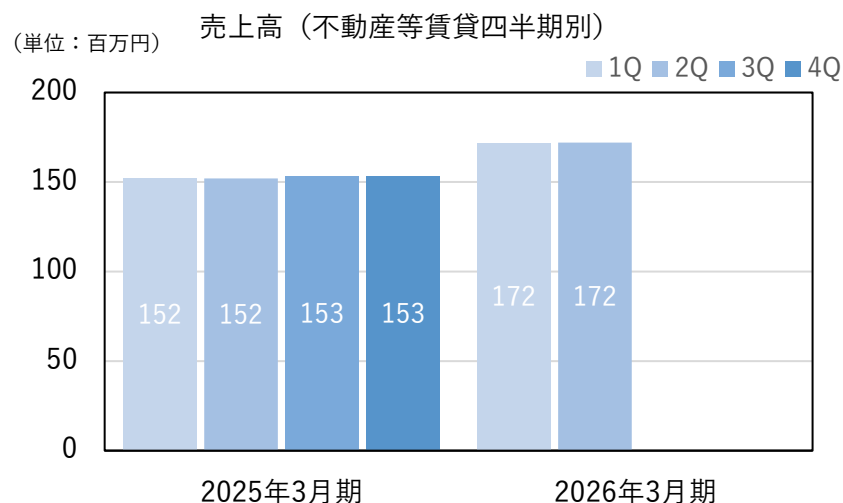
売上高	3億44百万円	前年同期比	+ 38百万円 （+ 12.7%）
営業利益	2億99百万円	前年同期比	+ 36百万円 （+ 14.0%）

- ・ 旧東京工場跡地（東京都大田区本羽田）の「事業用定期借地権設定契約」を新たな条件で契約したことにより、売上高、営業利益ともに増加した。



II.4_2 2026年3月期 第2四半期 不動産等賃貸セグメント（四半期別比較）

(単位：百万円)		第1四半期		第2四半期		第2四半期累計		第3四半期		第4四半期	
		金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率
売上高 および 構成比率	当 期 (2026年3月期)	172	49.9%	172	50.1%	344	-	-	-	-	-
	前 期 (2025年3月期)	152	25.0%	152	25.0%	305	50.0%	153	25.0%	153	25.1%
	増 減	+ 19	+ 12.6%	+ 19	+ 12.8%	+ 38	+ 12.7%	-	-	-	-
営業利益 および 営業利益率	当 期 (2026年3月期)	150	(87.4%)	149	(86.4%)	299	(86.9%)	-	-	-	-
	前 期 (2025年3月期)	130	(85.5%)	132	(86.3%)	262	(85.9%)	131	(86.0%)	131	(85.8%)
	増 減	+ 19	+ 15.0%	+ 17	+ 13.0%	+ 36	+ 14.0%	-	-	-	-



目 次

I. 2026年3月期 第2四半期 連結決算概要	2
II. 2026年3月期 第2四半期 セグメント毎の概要	16
III. <u>2026年3月期 通期連結業績予想</u>	<u>24</u>
IV. 株主還元	29
V. ご参考_前期実績	32

※本資料における数字は、百万円未満を切捨てております。
%表示は、小数点以下第1位未満を四捨五入しております。

Ⅲ.1 2026年3月期 通期連結業績予想

今後の見通し

国内では賃金上昇や政策効果により個人消費の持ち直しが期待されるほか、物価対策を優先課題とした新政権への期待感が高まる一方で、米国の通商・関税政策など、外部環境の不透明感は依然として強く、企業の設備投資は、省力化・脱炭素・デジタル関連分野を中心に底堅く推移するものの、全体としては緩やかな回復にとどまる見通しである。

鉄鋼関連では、国内鉄鋼メーカーによる供給抑制が進む中、輸入材の増加により需給バランスが崩れ、鋼材市況悪化の要因となっている。また、造船や水処理分野では一定の需要が見込まれ、半導体関連の回復も徐々に期待される一方で、建築用鋼管については、人手不足や工期延長、代替材への移行など構造的課題が続き、需要の大幅な回復は見込みにくい状況となっている。

このような環境下、当社グループは、人件費や資材価格の上昇によるコスト増に対応すべく、工場間での生産品種のすみ分けによるコスト削減と生産効率の向上を図るとともに、製販連携および技術開発の強化による新規分野への展開を積極的に進め、採算性の改善を通じて収益基盤を強化し、持続的な成長の実現に努める方針である。

■ 業績予想について

2025年11月7日公表の「2026年3月期第2四半期（中間期）の業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、建築需要の低迷に伴い、鋼管セグメントにおける販売数量が当初計画を下回る見込みであることから、2026年3月期通期連結業績については、売上高、利益ともに修正している。

Ⅲ.2_1 2026年3月期 通期連結業績予想値

売上高

400 億円

(前年度比 ▲ 6.6%)

営業
利益

18 億円

(前年度比 + 9.7%)

経常
利益

21 億円

(前年度比 + 10.2%)

親会社株主に
帰属する
当期純利益

15 億円

(前年度比 ▲ 29.5%)

1株当たり
当期純利益

314円66銭

(前年度比 ▲ 19.7%)

※2025年11月7日公表の「2026年3月期第2四半期（中間期）の業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、修正後の数値を記載しております。

※上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報および当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、実際の業績等は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

III.2_2 2026年3月期 通期連結業績予想値の修正

(単位：百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	45,600	2,900	3,100	2,100	440円50銭
今回修正予想 (B)	40,000	1,800	2,100	1,500	314円66銭
増減額 (B-A)	▲ 5,600	▲ 1,100	▲ 1,000	▲ 600	-
増減率	▲ 12.2%	▲ 37.9%	▲ 32.2%	▲ 28.5%	-
(ご参考) 前期通期実績	42,845	1,641	1,905	2,128	391円71銭

III.3 中期経営計画2026における連結経営指標計画・目標と実績

(単位：百万円)	2025年 3 月期 実績	2026年 3 月期	2027年 3 月期	2034年 3 月期
売上高	42,845	45,600	46,700	-
営業利益	1,641	2,900	3,500	営業利益率 10.0%以上
経常利益	1,905	3,100	3,700	-
当期純利益	2,128	2,100	2,600	-
R O E	6.4%	6.4%	7.7%	10.0%以上
資本コスト	6.0～8.0%			6.0～8.0%
P B R	0.68倍	0.8倍	1.0倍	1.0倍超

目 次

I. 2026年3月期 第2四半期 連結決算概要	2
II. 2026年3月期 第2四半期 セグメント毎の概要	16
III. 2026年3月期 通期連結業績予想	24
<u>IV. 株主還元</u>	<u>29</u>
V. ご参考_前期実績	32

※本資料における数字は、百万円未満を切捨てております。
%表示は、小数点以下第1位未満を四捨五入しております。

IV. 1 株主還元の方針

株主還元の方針

■ 配当政策の基本方針

株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識し、中長期的な企業価値の向上に向けた戦略的投資や財務体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当の継続と業績に応じた適正な利益配分を行うことを基本方針とする。

この基本方針に基づき、2024年3月期以降は、連結配当性向50%程度を目安に経営成績に応じた配当を実施する。

■ 中期経営計画2026（2025年3月期から2027年3月期）期間中における株主還元の方針

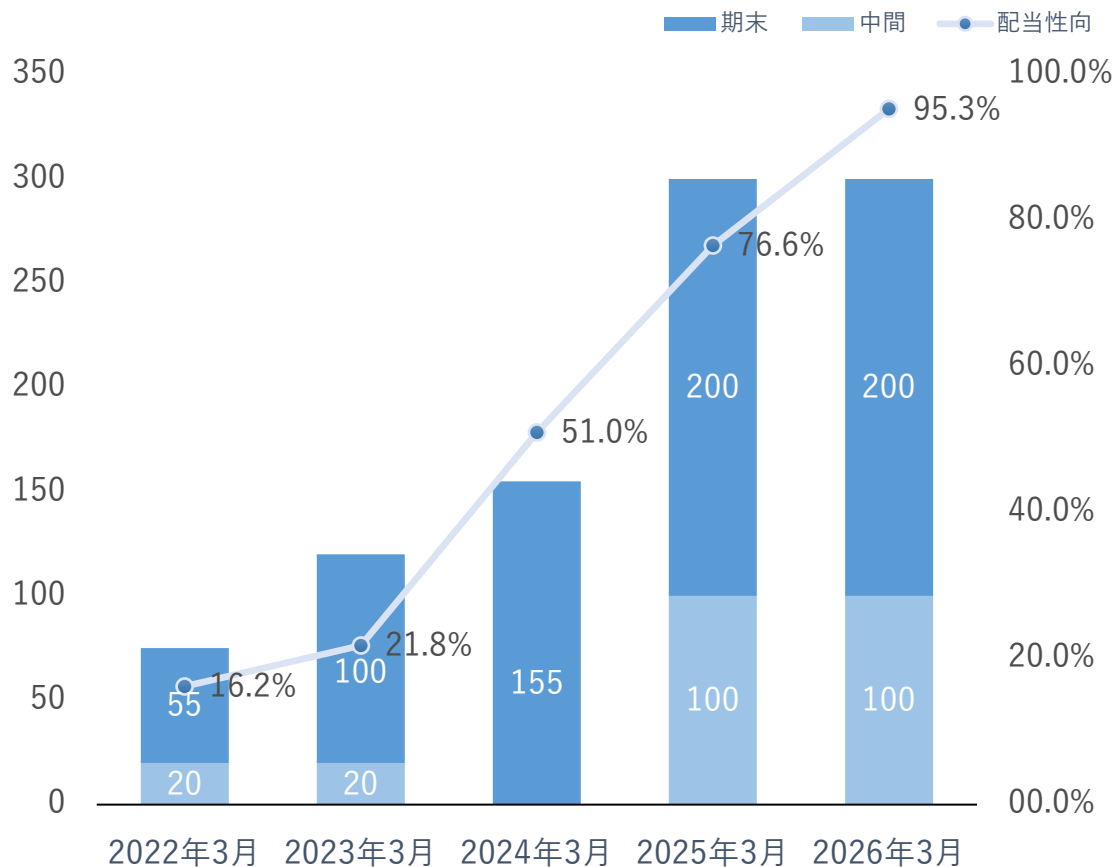
- ・ 2027年3月期のPBR1.0倍達成に向け、本中期経営計画期間中は、総還元性向100%を基本方針に自己資本の拡大を抑制し、機動的な還元を実施する。
- ・ 総還元性向は100%、かつ連結配当性向は50%以上とする。
- ・ 不動産のキャッシュインを活用して、下限配当100円を実施する。

IV. 2 配当金実績および予想

還元の方針 中期経営計画2026期間の3ヶ年は総還元性向を100%とする。

2025年3月期配当金（前期）	
中 間	100円00銭
期 末	200円00銭
年 間	300円00銭
配当性向	76.6%
総還元性向	275.1%

2026年3月期配当金（当期）	
中 間	100円00銭
期 末(予定)	200円00銭
年 間(予定)	300円00銭
配当性向(予定)	95.3%



目 次

I. 2026年3月期 第2四半期 連結決算概要	2
II. 2026年3月期 第2四半期 セグメント毎の概要	16
III. 2026年3月期 通期連結業績予想	24
IV. 株主還元	29
<u>V. ご参考_前期実績</u>	<u>32</u>

※本資料における数字は、百万円未満を切捨てております。
%表示は、小数点以下第1位未満を四捨五入しております。

V.1_1 2025年3月期（前期）_連結損益計算書_四半期別推移

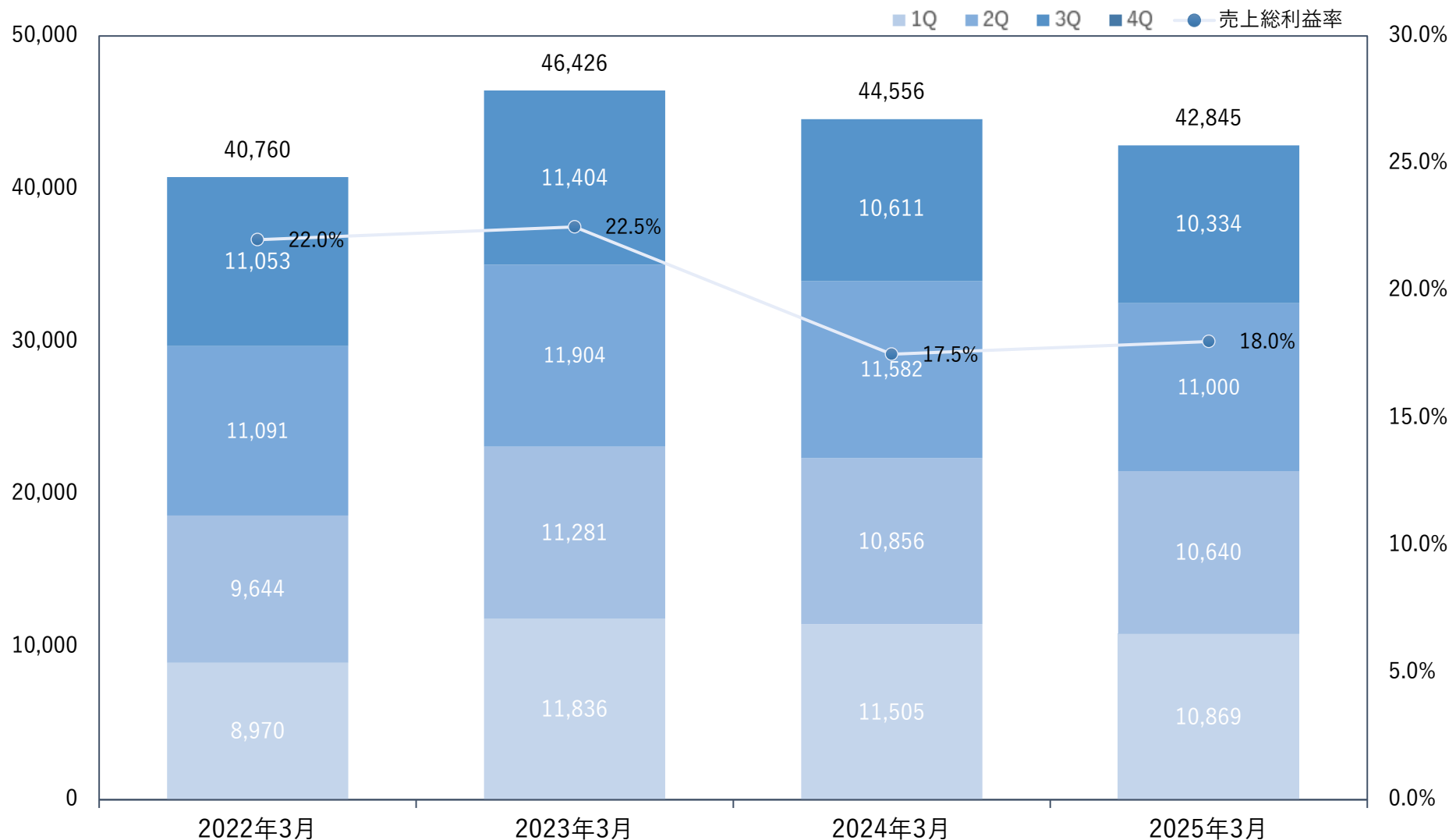
前期実績 (単位：百万円)	第1四半期 (2024.04.01～06.30)		第2四半期 (2024.07.01～09.30)		第3四半期 (2024.10.01～12.31)		第4四半期 (2025.01.01～03.31)		通期 (2024.04.01～2025.03.31)	
	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)
売上高	10,869	(-)	10,640	(-)	11,000	(-)	10,334	(-)	42,845	(-)
売上原価	9,021	(83.0%)	8,729	(82.0%)	8,855	(80.5%)	8,520	(82.5%)	35,127	(82.0%)
売上総利益	1,847	(17.0%)	1,911	(18.0%)	2,145	(19.5%)	1,813	(17.5%)	7,717	(18.0%)
販売費及び一般管理費	1,505	(13.9%)	1,489	(14.0%)	1,508	(13.7%)	1,572	(15.2%)	6,076	(14.2%)
営業利益	341	(3.1%)	422	(4.0%)	636	(5.8%)	241	(2.3%)	1,641	(3.8%)
営業外収益	189	(1.7%)	23	(0.2%)	182	(1.7%)	35	(0.3%)	431	(1.0%)
営業外費用	16	(0.1%)	37	(0.4%)	▲ 4	(0.0%)	118	(1.1%)	167	(0.4%)
経常利益	515	(4.7%)	408	(3.8%)	823	(7.5%)	158	(1.5%)	1,905	(4.4%)
特別利益	-	(-)	-	(-)	-	(-)	1,036	(10.0%)	1,036	(2.4%)
特別損失	0	(0.0%)	1	(0.0%)	9	(0.1%)	23	(0.2%)	34	(0.1%)
税金等調整前四半期純利益	514	(4.7%)	406	(3.8%)	813	(7.4%)	1,172	(11.3%)	2,907	(6.8%)
法人税等合計	106	(1.0%)	124	(1.2%)	238	(2.2%)	259	(2.5%)	728	(1.7%)
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	(0.0%)	1	(0.0%)	19	(0.2%)	25	(0.3%)	50	(0.1%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	405	(3.7%)	280	(2.6%)	556	(5.1%)	886	(8.6%)	2,128	(5.0%)

V.1_2 連結損益計算書_直近4期（2022～2025年3月期）_比較

(単位：百万円)	2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期	
	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)	金 額	(売上高比)
売上高	40,760	(-)	46,426	(-)	44,556	(-)	42,845	(-)
売上原価	31,784	(78.0%)	35,997	(77.5%)	36,745	(82.5%)	35,127	(82.0%)
売上総利益	8,975	(22.0%)	10,428	(22.5%)	7,810	(17.5%)	7,717	(18.0%)
販売費及び一般管理費	5,591	(13.7%)	5,800	(12.5%)	5,757	(12.9%)	6,076	(14.2%)
営業利益	3,384	(8.3%)	4,628	(10.0%)	2,053	(4.6%)	1,641	(3.8%)
営業外収益	463	(1.1%)	366	(0.8%)	579	(1.3%)	431	(1.0%)
営業外費用	66	(0.2%)	48	(0.1%)	74	(0.2%)	167	(0.4%)
経常利益	3,781	(9.3%)	4,946	(10.7%)	2,558	(5.7%)	1,905	(4.4%)
特別利益	78	(0.2%)	2	(0.0%)	63	(0.1%)	1,036	(2.4%)
特別損失	116	(0.3%)	330	(0.7%)	24	(0.1%)	34	(0.1%)
税金等調整前当期純利益	3,742	(9.2%)	4,617	(9.9%)	2,597	(5.8%)	2,907	(6.8%)
法人税等合計	1,140	(2.8%)	1,421	(3.1%)	847	(1.9%)	728	(1.7%)
非支配株主に帰属する当期純利益	28	(0.1%)	135	(0.3%)	57	(0.1%)	50	(0.1%)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,573	(6.3%)	3,060	(6.6%)	1,691	(3.8%)	2,128	(5.0%)

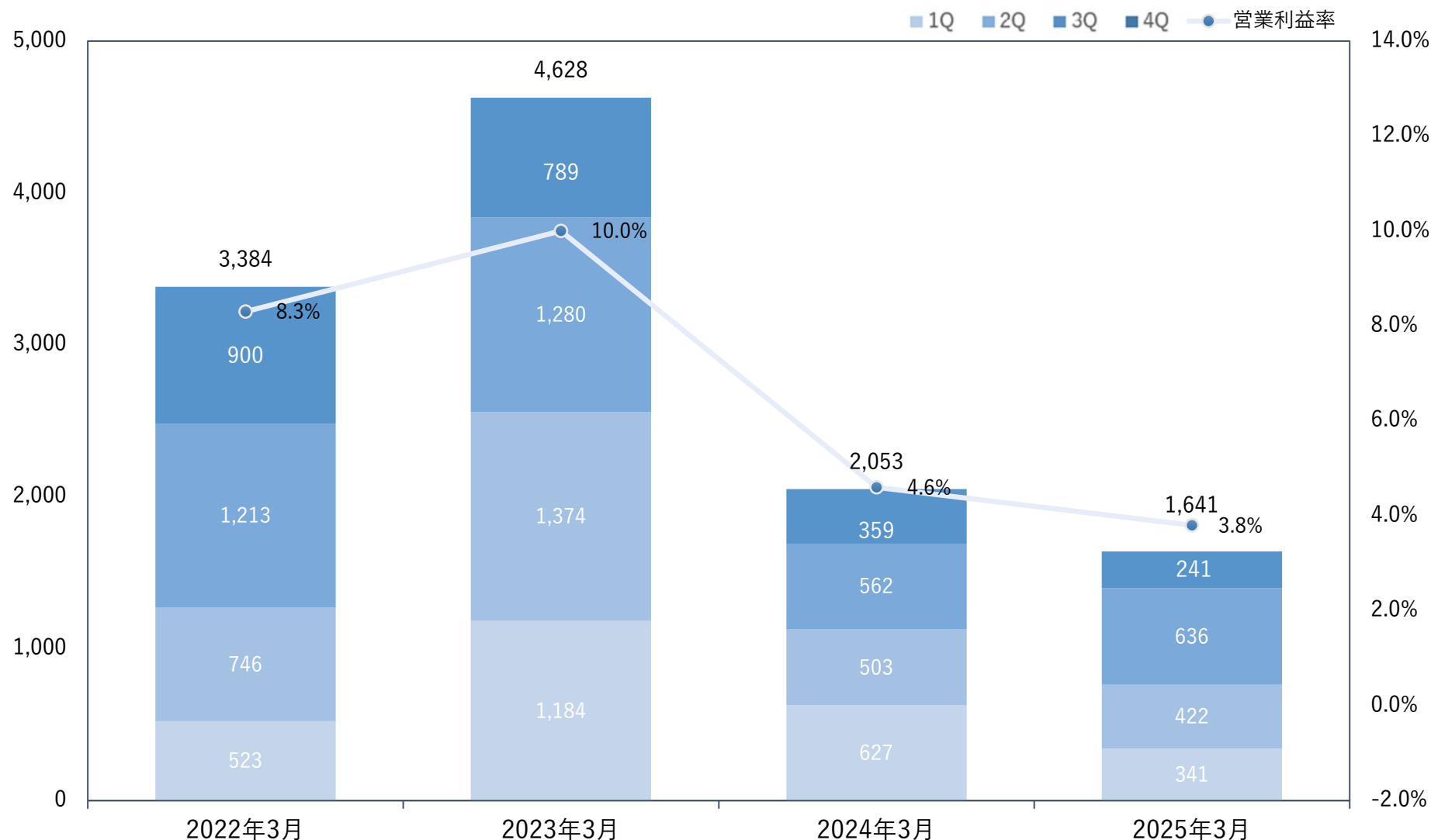
V.2_1 連結売上高_直近4期（2022～2025年3月期）_推移表

(単位：百万円)



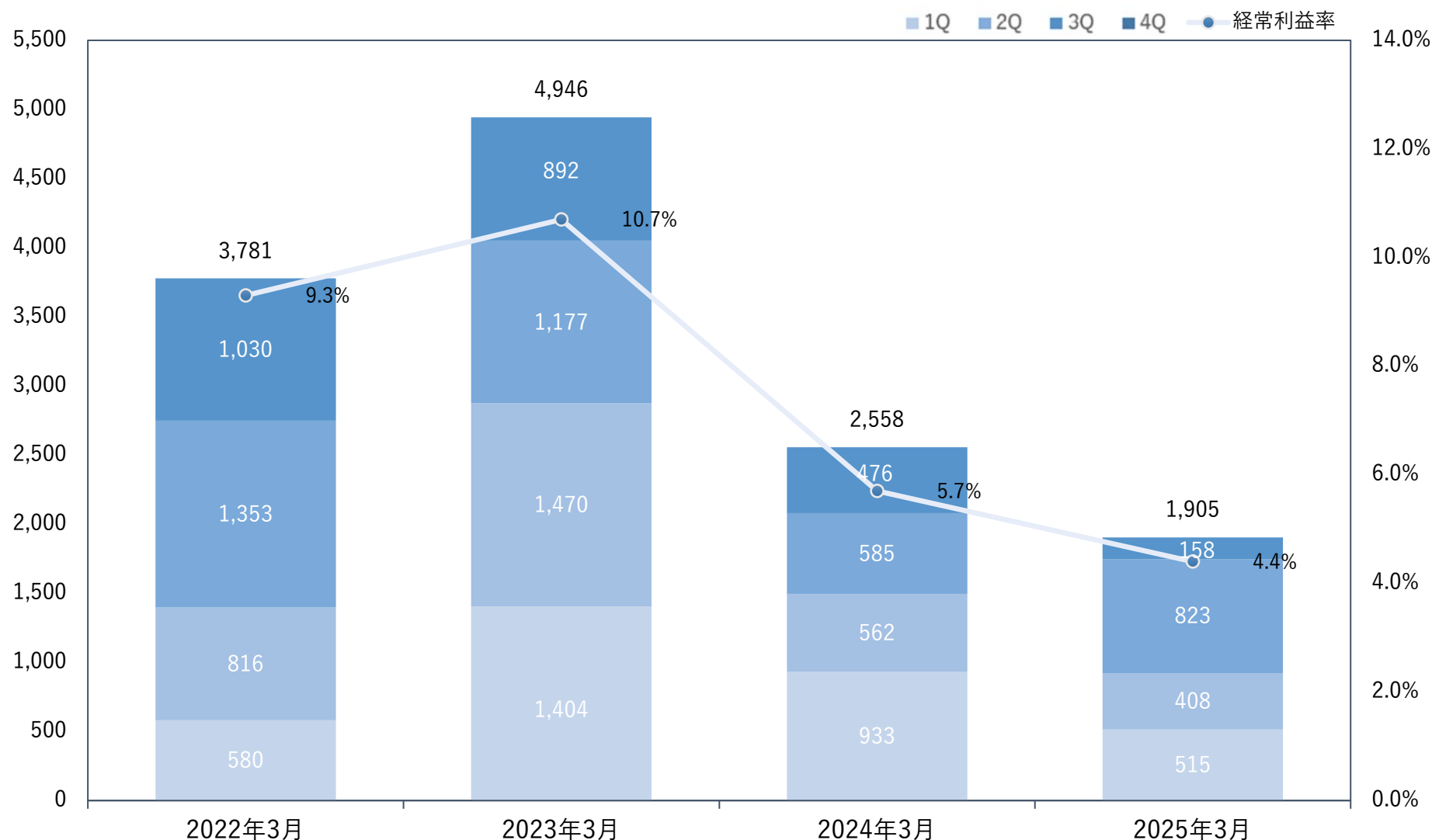
V.2_2 連結営業利益_直近4期（2022～2025年3月期）_推移表

(単位：百万円)



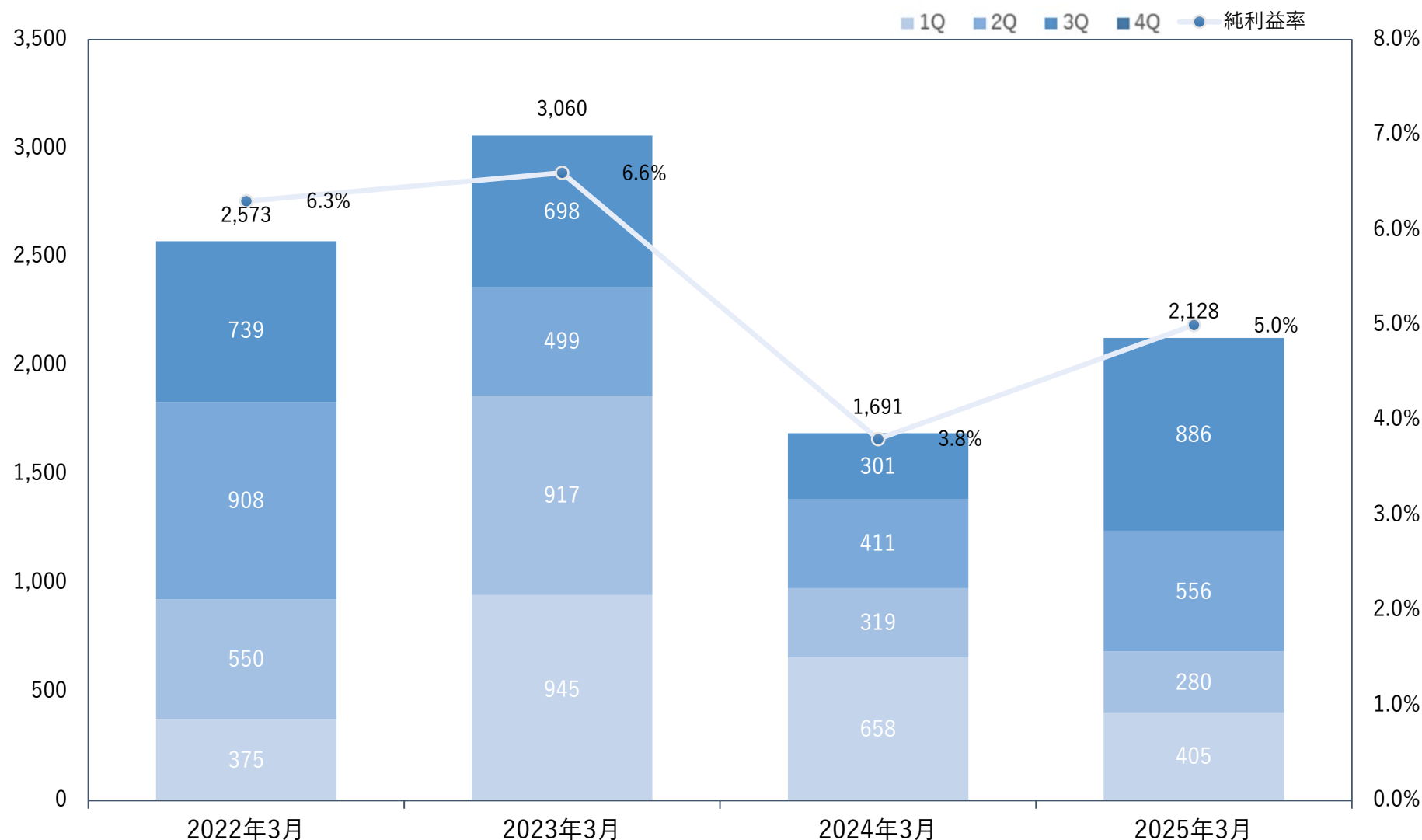
V.2_3 連結経常利益_直近4期（2022～2025年3月期）_推移表

（単位：百万円）



V.2_4 連結当期純利益_直近4期（2022～2025年3月期）_推移表

（単位：百万円）



V.3 連結CF計算書_直近4期（2022～2025年3月期）_比較

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
(単位：百万円)				
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,220	2,067	2,872	2,733
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 849	▲ 1,072	▲ 683	590
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 729	▲ 896	▲ 1,048	▲ 6,052
現金及び現金同等物に係る換算差額	90	45	4	13
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	▲ 267	143	1,145	▲ 2,714
現金及び現金同等物の期首残高	8,409	8,141	8,271	9,417
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	▲ 13	-	-
現金及び現金同等物の期末残高	8,141	8,271	9,417	6,703
フリーキャッシュ・フロー (営業活動によるCF + 投資活動によるCF)	371	995	2,189	3,324



ディスクレーマー

本資料は投資家の参考に資するため、新家工業株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として作成したものです。本資料に記述されている業績予想ならびに将来予測は、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。よって、その完全性を保証するものではなく、様々な要因の変化で実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

以上を踏まえた上で、投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願い申し上げます。